

クリスト

Christo 1935-2020 ブルガリア

Surrounded Islands (囲まれた島々) クリスト

クリストは、巨大な建造物、自然をまるごと梱包してしまう大規模プロジェクトによって、芸術とは何かを問いかけた。「ドリーの包み(プロジェクト)」(1974)の「ドリー」とは台車の意味。クリストは、椅子、ベビーカー、電話、車といった日用品を梱包する作品からキャリアをスタートした。物を実際に梱包し、機能や意味を隠し、鑑賞者にそのフォルムに注目させ、中身を想像させる。1983年、クリストと妻のジャン＝クロードは、マイアミのビスケーン湾に位置する11の島々を、水面にポリプロピレン製のピンク色の布を浮かべて囲んだ。「Surrounded Islands」(1981)はそのプロジェクトの構想図。クリストはプロジェクトの構想をドローイング作品として描き、販売することで、企業や政府や美術館から援助を受けることなく、自らプロジェクトの資金を集めた。